

第 2 節

疾病対策課

第2節 疾病対策課

1 難病支援事業

(1) 指定難病等医療給付の受付事務

『難病の患者に対する医療等に関する法律』に定める指定難病や、『埼玉県特定疾患等医療給付事業実施要綱』に定める特定疾患、県単独指定難病、先天性血液凝固因子欠乏症等の患者に対し、医療費の負担軽減及び疾病に対する不安の解消を図ることを目的として、医療給付申請の受付・進達事務を行っています。

① 指定難病等医療給付受給者延べ人数

(単位：人)

	指定難病	特定疾患	県単独	合計
令和5年度	4,323	4	20	4,347
令和6年度	4,485	4	13	4,502
令和7年度	4,756	4	14	4,774

② 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者数

(単位：人)

	受給者数
令和5年度	31
令和6年度	31
令和7年度	34

(2) 難病相談支援者研修

難病患者の相談や支援に携わる相談支援者の資質向上を目的として、研修を実施しています。

日時	場所	内容	参加人数
令和8年 3月17日	保健所	難病患者の災害対応について考える ・講義「避難行動要支援者個別避難計画 ～川口市の取り組みについて～」 講師：川口市危機管理課 防災係職員 ・ワークショップ 「個別避難計画を通して 災害時に必要な 備えについて一緒に考えてみませんか」	31

(3) 医療相談事業

① 医療講演会

難病患者とその家族等を対象に、専門医による医療講演会を実施しています。

日 時	場 所	内 容	参加人数
令和8年 2月18日	保健所	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症ってどんな病気？ ・医師講義 講師：長谷川 樹里氏（川口市医師会 医師） ・リハビリ講義 講師：間藤 晴見氏 （鳩ヶ谷訪問看護ステーション 理学療法士）	47

2 感染症予防対策事業

『感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下『感染症法』という）』に基づき、感染症の予防及びまん延防止を目的として、実施しています。

（１）感染症発生届出（全数報告）

『感染症法』に基づき、医療機関から届出された一類から五類までの感染症の法的対応、発生動向の把握、予防、まん延防止等に努めています。

全数把握対象感染症届出件数

（単位：件）

分類	疾患名	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度
二類	結核	81	65	86
三類	細菌性赤痢	0	0	0
	腸管出血性大腸菌	17	11	12
	腸チフス	1	0	1
四類	E型肝炎	1	1	2
	A型肝炎	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0
	デング熱	0	1	0
	ブルセラ症	0	0	1
	マラリア	0	0	1
	レジオネラ症	3	5	5
	レプトスピラ症	0	1	0
五類	アメーバ赤痢	2	1	0
	ウイルス性肝炎	1	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	13	27	10
	急性弛緩性麻痺	1	0	3
	急性脳炎	1	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	2	2
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)	1	5	5
	(内訳)			
	無症候性キャリア	(0)	(2)	(3)
	A I D S	(1)	(3)	(2)
	その他	(0)	(0)	(0)
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	10	12
	水痘（入院例）	0	2	1
	梅毒	52	85	92
	播種性クリプトコックス症	0	0	1
	破傷風	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	0
	百日咳	24	20	299
	風しん	0	0	0
	麻しん	0	1	6
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症※2	1, 313	—	—
総 数		1, 523	238	543

※上記以外の疾患についての届出はなし

※2 令和5年5月8日以降は定点報告へ移行

(2) 感染症発生届出 (定点報告)

『感染症法』に基づき、定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握するため、市内医療機関の中から定点医療機関を指定しています。

(単位 : 件)

定点区分 (指定医療機関数)	定点把握対象五類感染症	令和5年	令和6年	令和7年
		報告数	報告数	報告数
内 科 (7)	インフルエンザ※ ¹	1,361	2,003	1,580
	新型コロナウイルス感染症※ ²	2,451	2,449	1,206
小 児 科 (13)	インフルエンザ※ ¹	11,150	10,378	6,186
	新型コロナウイルス感染症※ ²	2,968	3,169	1,507
	R S ウイルス感染症	580	416	397
	咽頭結膜熱	1,540	321	102
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,520	2,091	1,393
	感染性胃腸炎	6,105	5,021	3,959
	水痘	100	200	267
	手足口病	617	4,423	155
	伝染性紅斑	20	666	575
	突発性発しん	193	189	152
	ヘルパンギーナ	1,449	857	421
	流行性耳下腺炎	76	88	47
眼 科 (4)	急性出血性結膜炎	1	3	5
	流行性角結膜炎	117	214	104
性感染症 S T D (5)	性器クラミジア感染症	174	138	89
	性器ヘルペスウイルス感染症	27	17	13
	尖圭コンジローマ	14	18	6
	淋菌感染症	24	22	15
基 幹 (1)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)	0	1	6
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0
	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く)	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	5	94	23
	無菌性髄膜炎	0	0	0
	インフルエンザ※ ³	63	82	113
	新型コロナウイルス感染症※ ⁴	49	222	101
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	2	1
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	39	32	44
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	1

※¹ 鳥及び新型インフルエンザ等感染症を除く

※² 令和5年5月8日以降の報告数

※³ 鳥及び新型インフルエンザ等感染症を除き、対象は該当入院患者に限る

※⁴ 令和5年5月8日以降の報告数 対象は該当入院患者に限る

(3) 三類感染症に伴う健診

三類感染症の患者発生に伴い、疫学調査及び接触者等に対して健康診断（細菌検査）を実施しています。

健康診断（細菌検査）実施状況		（単位：件）		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
細菌性赤痢		0	0	0
腸チフス		5	3	0
パラチフス		0	0	0
腸管出血性大腸菌		63	52	25
内 訳	○26	3	4	0
	○78	1	0	0
	○103	0	0	4
	○111	5	0	0
	○115	4	1	0
	○157	50	41	16
	○159	0	0	0
	○166	0	0	1
	○168	0	1	0
	○型不明	0	5	4
総 数		68	55	25

(4) 川口市感染症診査協議会

『感染症法』に基づき、一類・二類（結核を除く）・指定感染症・新型インフルエンザ等感染症患者について、法第20条第1項の規定による入院の勧告及び期間の延長に関する必要な事項等を審議並びに法第37条における入院患者の医療費の公費負担に関する診査を行っています。

(5) 『感染症法』第37条による感染症患者入院医療費公費負担申請・承認件数

申請・承認件数		（結核を除く）		（単位：件）				
		総数	被用者保険		保 国 民 健 険 康	後 期 高 齢	生 活 保 護	そ の 他
			本人	家族				
令和5年度	申請	76	4	4	12	26	26	4
	承認	76	4	4	12	26	26	4
令和6年度	申請	0	0	0	0	0	0	0
	承認	0	0	0	0	0	0	0
令和7年度	申請	0	0	0	0	0	0	0
	承認	0	0	0	0	0	0	0

※新型コロナウイルス感染症は、5類移行後「感染症患者入院医療費公費負担」対象ではなくなったことから、令和7年度の申請、承認件数はともに0件

※他保健所での承認を含む

(6) 社会福祉施設等における感染症の集団発生に伴う対応

社会福祉施設（高齢者施設、保育園等）からの報告により、疫学調査及び感染予防・消毒の指導を行い、感染の拡大防止に努めています。

報告件数

(単位：件)

	インフルエンザ		感染性胃腸炎		その他※		合計	
	施設数	延人数	施設数	延人数	施設数	延人数	施設数	延人数
令和5年度	23	785	5	169	57	1,273	85	2,227
令和6年度	9	184	7	189	51	1,349	67	1,722
令和7年度	39	1,532	9	254	16	345	64	2,131

※新型コロナウイルス感染症は、5類移行後「その他」に計上

3 結核対策事業

『感染症法』に基づき、結核患者の登録管理、医療費の公費負担、服薬支援を中心とした療養支援、健康診断の実施による感染防止等、結核対策の対応を行っています。

(1) 結核検診（定期）

自覚症状がないうちに潜在患者を発見し、結核を地域に伝播させないことを目的として、40歳以上の市民を対象に、結核検診（定期）を「肺がん・結核検診」として市内（個別）医療機関で実施しています。65歳以上の方は、年に1回は結核検診を受診する義務があります。

(2) 結核患者登録事務

『感染症法』第53条の12の規定に基づき、結核患者及び『感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則』第27条の7で定める結核回復者の結核登録票を作成し、管理しています。

登録者の年統計

(単位：人)

		人 口 ※	新 登 録 患 者 数	結 核 （ 人 口 1 0 万 対 ） 罹 患 率	年 末 時 登 録 者 数	結 核 （ 人 口 1 0 万 対 ） 有 病 率	結 核 死 亡 者 数	結 核 （ 人 口 1 0 万 対 ） 死 亡 率
(再掲)	令和5年1月1日 ～12月31日	605,780	66	10.9	189	5.9	3	0.5
	日本生まれ	563,744	52	9.2	—	—	—	—
	外国生まれ	42,036	14	33.3	—	—	—	—
(再掲)	令和6年1月1日 ～12月31日	607,651	60	9.9	93	2.1	2	0.3
	日本生まれ	560,720	51	9.1	—	—	—	—
	外国生まれ	46,931	9	19.2	—	—	—	—
(再掲)	令和7年1月1日 ～12月31日	608,360	61	10.0	154	5.4	1	0.2
	日本生まれ	556,011	44	7.9	—	—	—	—
	外国生まれ	52,349	17	32.5	—	—	—	—

※ 人口は各年10月1日時点、日本人、外国人

新登録患者数（活動性分類別）

（単位：人）

		活動性結核						結核人口 10万対 患者率	肺結核人口 10万対 患者率	潜在性別結核感染症
		総数	肺結核活動性				肺外結核			
			総数	喀痰塗抹陽性	陽性菌 その他の結核菌	菌陰性その他				
(再掲)	令和5年1月1日 ～12月31日	66	57	25	25	7	9	10.9	4.1	48
	日本生まれ	52	45	20	21	4	7	9.2	3.5	34
	外国生まれ	14	12	5	4	3	2	33.3	11.9	14
(再掲)	令和6年1月1日 ～12月31日	60	47	20	22	5	13	9.9	3.3	34
	日本生まれ	51	41	19	17	5	10	9.1	3.4	22
	外国生まれ	9	6	1	5	0	3	19.2	2.1	12
(再掲)	令和7年1月1日 ～12月31日	61	42	20	18	4	19	10.0	3.3	37
	日本生まれ	44	29	18	11	0	15	7.9	3.2	27
	外国生まれ	17	13	2	7	4	4	32.5	3.8	10

新登録患者数（年齢階級別）

（単位：人）

	総 数	0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上
令和5年1月1日 ～12月31日	66	0	0	0	0	12	3	3	8	8	32
令和6年1月1日 ～12月31日	60	0	0	0	0	8	3	3	10	6	30
令和7年1月1日 ～12月31日	61	0	0	0	0	11	6	4	7	9	24

(再掲) 新登録患者数 (外国生まれ国籍・年齢階級別)

(単位: 人)

	総 数	0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上
中 国	3						2			1	
ベ ト ナ ム	3					2	1				
フ ィ リ ピ ン	1					1					
韓 国	0										
ネ パ ー ル	6					5	1				
イ ン ド ネ シ ア	1					1					
ミ ャ ン マ ー	1					1					
タ イ	0										
パ キ ス タ ン	0										
イ ン ド	0										
ト ル コ	1								1		
ウ ガ ン ダ	1						1				
合 計	17	0	0	0	0	10	5	0	1	1	0

年末時登録者数 (活動性分類別)

(単位: 人)

	登 録 者 総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	結 核 有 病 率 (人 口 1 0 万 対)	潜 在 性 別 結 核 感 染 症 (人 性 別 掲 示)
		肺 結 核 活 動 性				肺 外 結 核				
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性	陽 性 菌 の 他 の 結 核 性	菌 陰 性 の 他					
令和5年12月31日 現在	189	31	10	13	8	5	71	82	5.9	29
令和6年12月31日 現在	93	9	3	5	1	4	49	31	2.1	22
令和7年12月31日 現在	154	28	15	9	4	5	63	58	5.4	44

年末現在登録者数（年齢階級別）

（単位：人）

	総 数	0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上
令和5年12月31日 現在	189	0	0	0	1	21	17	19	29	15	87
令和6年12月31日 現在	93	0	0	0	0	11	11	5	14	16	36
令和7年12月31日 現在	154	0	0	0	1	24	17	8	18	26	60

（３）結核医療費公費負担

川口市感染症診査協議会では、『感染症法』第３７条における入院患者の医療費の公費負担、『感染症法』第３７条の２における適正医療を受けるための医療費公費負担について診査を定期的実施し、承認決定を行っています。

感染症診査協議会（結核）開催状況

開 催 期 日	開催回数
毎月第２・第４水曜日（原則）	２４回

結核医療費公費負担申請・承認件数

(単位：件)

			総 数	被用者保険		国民 健康 保険	後 期 高 齢	生 活 保 護	そ の 他
				本人	家族				
令和5年度	診査総数		242	52	11	65	64	50	0
	37条	申請	80	7	0	19	26	28	0
		承認	80	7	0	19	26	28	0
	37条 の2	申請	162	45	11	46	38	22	0
		合格	160	45	11	44	38	22	0
		承認	160	45	11	44	38	22	0
令和6年度	診査総数		187	39	8	56	66	18	0
	37条	申請	57	12	0	16	26	3	0
		承認	57	12	0	16	26	3	0
	37条 の2	申請	130	27	8	40	40	15	0
		合格	123	26	7	38	39	13	0
		承認	123	26	7	38	39	13	0
令和7年度	診査総数		206	56	14	54	65	17	0
	37条	申請	71	18	1	14	31	7	0
		承認	71	18	1	14	31	7	0
	37条 の2	申請	135	38	13	40	34	10	0
		合格	126	35	10	37	34	10	0
		承認	126	35	10	37	34	10	0

※合格とは、結核医療基準に適合している場合をいう。

承認とは、感染症法公費負担基準に適合している場合をいう。

(4) 結核相談

医師からの届出に基づき、患者への回復支援と周囲への感染や発症防止を目的として、保健師が病院訪問や面接等により相談を行っています。

相談実施状況

(単位：延べ件数)

	総 数	訪問指導	来所相談	電話相談
令和5年度	3,394	495	202	2,697
令和6年度	2,278	313	207	1,758
令和7年度	2,465	374	180	1,911

(5) 結核患者及び接触者健診

① 管理健診

再発防止を目的として、治療終了後も経過観察を要するかたを対象に、委託医療機関等で健康診断を実施しています。

管理健診実施状況

(単位：延べ人数)

	受診者数	検 診 結 果			小 計	合 計
		要医療	要観察	異常なし		
令和5年度	医療機関	3	32	164	199	420
	病状調査	0	0	221	221	
令和6年度	医療機関	5	40	132	177	365
	病状調査	0	0	188	188	
令和7年度	医療機関	0	20	168	188	394
	病状調査	0	0	206	206	

② 接触者健診

周囲への感染や発症防止を目的として、結核患者の家族及び接触者等を対象に、保健所等で健康診断を実施しています。

接触者健診実施状況

(単位：延べ人数)

		受診者	検査項目(重複あり)				健診結果			
			撮胸部X線影	血液検査	反ツベルクン検査	喀痰検査	異常なし	結核患者発見	結核感染症性	経過観察
令和5年度	総数	701	328	403	6	29	487	20	57	137
	保健所実施	367	0	367	0	0	326	4	28	9
	委託医療機関実施	111	105	36	6	29	19	13	29	50
	その他(集団・委託)	223	223	0	0	0	142	3	0	78
令和6年度	総数	499	359	166	10	5	376	1	12	110
	保健所実施	134	0	134	0	0	125	0	5	4
	委託医療機関実施	96	90	32	10	5	73	1	7	15
	その他(集団・委託)	269	269	0	0	0	178	0	0	91
令和7年度	総数	389	122	293	2	13	332	0	29	28
	保健所実施	256	0	256	0	0	237	0	14	5
	委託医療機関実施	91	80	37	2	13	58	0	15	18
	その他(集団・委託)	42	42	0	0	0	37	0	0	5

(6) 結核定期健康診断及び実施報告

『感染症法』第53条の2に基づき、潜在患者を発見するため、事業者、学校長、施設長などが実施責任者として、定期の健康診断を行うことが義務付けられており、同法第53条の7により保健所で実施者数等の報告を受理しています。

(7) 直接服薬確認療法（DOTS）の推進

『感染症法』第53条の14に基づき、喀痰塗抹陽性結核患者（※）や、その他保健所長が必要と認めた結核患者に対し、対面での直接服薬確認支援事業を実施しています。

※肺の中の結核菌が痰に含まれ、人に感染させる恐れのある状態の患者

4 エイズ予防

『感染症法』に基づき、エイズのまん延防止及び患者、感染者への差別や偏見の解消を図ることを目的として、正しい知識の普及啓発並びに相談指導体制の充実を図る対策を実施しています。

(1) エイズ予防普及啓発活動

① 「HIV検査普及週間（6月1日～7日）」PR
市ホームページに「HIV検査普及週間」をPRする内容を掲載。

② 「世界エイズデー（12月1日）」PR
PR映像を川口駅前及び市内商業施設2か所で放映。ポスターを作成し、市内施設（市役所、市立図書館及び支所等、市立川口高等学校、川口短期大学、保健所等、主要泌尿器科5か所、歯科医療機関）へ配布し掲示。

(2) エイズ相談

電話相談や来所相談（面接）を受け付けています。

エイズ相談実施状況 (単位：件)

	総 数	電話・メール相談※	来所相談
令和5年度	550	292	258
令和6年度	381	14	367
令和7年度	376	32	344

※令和6年度より予約を電子化したことにより電話予約時に受けていた相談が減少

(3) H I V抗体検査（性感染症検査を含む）

保健所が、希望（予約）者に対して、定期的に検査を実施しています。

H I V抗体検査及び性感染症検査実施状況 (単位：人)

		H I V	梅 毒	クラミジア	B型肝炎	C型肝炎
令和5年度	検査者	221	223		218	214
	陽性者	0	4		2	0
令和6年度	検査者	250	253	250	246	246
	陽性者	1	6	71	2	0
令和7年度	検査者	291	291	289	287	288
	陽性者	2	11	75	2	0

※ クラミジアは、検査方法の変更により令和2年1月から令和6年3月まで実施なし

(4) H I V（エイズ）・性感染症検査（休日・夜間）

H I V検査普及週間および世界エイズデーに合わせ、「H I V・性感染症検査」を実施しています。

H I V・梅毒検査実施状況 (単位：人)

			H I V	梅 毒	クラミジア	B型肝炎	C型肝炎
令和5年度	普及 H I V 週間検査	検査者	—	—	—	—	—
		陽性者	—	—	—	—	—
	エイズ 世界 デー	検査者	42	42	—	—	—
		陽性者	0	1	—	—	—
令和6年度	普及 H I V 週間検査	検査者	44	44	—	—	—
		陽性者	0	4	—	—	—
	エイズ 世界 デー	検査者	70	70	—	—	—
		陽性者	0	0	—	—	—
令和7年度	普及 H I V 週間検査	検査者	13	13	13	13	13
		陽性者	0	2	5	0	0
	エイズ 世界 デー	検査者	36	36	34	36	36
		陽性者	0	1	5	0	0

※令和5年度は、世界エイズデーに合わせて実施

※令和5・6年度はイベントとして即日検査2項目を実施。令和7年度は通常検査5項目を実施。

5 肝炎治療特別促進事業（埼玉県への経由事務）

『埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱』に基づき、B型肝炎及びC型肝炎ウイルスの除去を目的として行う、「インターフェロン治療」、「インターフェロンフリー治療」及び「核酸アナログ製剤治療」に係る医療費の助成について、申請等の受付、埼玉県への進達及び受給者証の交付等を実施しています。

(単位：件)

申請種別		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
総数（核酸アナログ製剤治療更新を除く）		62	65	63
内 訳	インターフェロン治療新規	1	2	2
	インターフェロン治療2回目	0	0	0
	インターフェロンフリー治療	32	31	26
	インターフェロンフリー再治療	0	0	1
	核酸アナログ製剤治療	29	32	34
核酸アナログ製剤治療更新		376	386	406
他県転入		3	0	9
肝炎医療費助成患者登録数		441	451	478

6 精神保健福祉支援事業

(1) 精神保健相談

① 精神保健福祉相談

疾病対策課、地域保健センターでは、市民や関係機関からの精神保健福祉に関する相談を受け付けています。

ア 電話相談

	延べ件数
令和5年度	5,101
令和6年度	4,898
令和7年度	6,695

(令和7年度の内訳)

(単位：件)

		総数	疾病対策課	地域保健センター
延べ数	老人精神保健	121	64	57
	社会復帰	9	5	4
	アルコール	250	249	1
	薬物	16	13	3
	ギャンブル	29	29	0
	ゲーム	11	11	0
	ネット	1	1	0
	思春期	83	66	17
	心の健康づくり	896	817	79
	うつ・うつ状態	248	151	97
	摂食障害	4	3	1
	てんかん	6	6	0
	その他	5,021	4,930	91
	計（＊）	6,695	6,345	350
計（＊）の再掲	統合失調症	2,357	2,348	9
	ひきこもり	310	306	4
	発達障害	508	504	4
	自殺関連	206	204	2
	自殺者の遺族	6	6	0
	自殺未遂者	169	169	0
	犯罪被害者	0	0	0
	災害	0	0	0
	認知症関連	41	41	0
	ギャンブル（ネットによるもの）	3	3	0

イ 来所相談

	延 べ 件 数
令和5年度	394
令和6年度	268
令和7年度	375

(令和7年度の内訳)

(単位：件)

		総 数	疾病対策課	地域保健センター
実 人 数		249	221	28
延 べ 数	老 人 精 神 保 健	4	4	0
	社 会 復 帰	0	0	0
	ア ル コ ー ル	25	25	0
	薬 物	1	1	0
	ギ ャ ン ブ ル	6	6	0
	ゲ ー ム	3	3	0
	ネ ッ ト	0	0	0
	思 春 期	3	3	0
	心の健康づくり	86	62	24
	うつ・うつ状態	8	4	4
	摂 食 障 害	0	0	0
	て ん か ん	2	2	0
	そ の 他	237	233	4
	計 (*)	375	343	32
計 (*) の 再 掲	統 合 失 調 症	90	90	0
	ひ き こ も り	39	39	0
	発 達 障 害	45	45	0
	自 殺 関 連	7	7	0
	自 殺 者 の 遺 族	0	0	0
	自 殺 未 遂 者	5	5	0
	犯 罪 被 害 者	0	0	0
	災 害	0	0	0
	認 知 症 関 連	3	3	0
	ギ ャ ン ブ ル (ネットによるもの)	1	1	0

ウ 訪問相談

	延 べ 件 数
令和5年度	1,145
令和6年度	901
令和7年度	1,136

(令和7年度の内訳)

(単位：件)

		総 数	疾病対策課	地域保健 センター
実 人 数		324	268	56
延 べ 数	老 人 精 神 保 健	4	4	0
	社 会 復 帰	8	0	8
	ア ル コ ー ル	23	22	1
	薬 物	1	1	0
	ギ ャ ン ブ ル	0	0	0
	ゲ ー ム	1	1	0
	ネ ッ ト	0	0	0
	思 春 期	8	7	1
	心の健康づくり	90	73	17
	摂 食 障 害	0	0	0
	て ん か ん	0	0	0
	そ の 他	1001	955	46
	計 (*)	1,136	1,063	73
計 (*) の 再 掲	統 合 失 調 症	605	581	24
	ひ き こ も り	90	83	7
	発 達 障 害	54	53	1
	自 殺 関 連	25	25	0
	自 殺 者 の 遺 族	1	1	0
	自 殺 未 遂 者	23	23	0
	犯 罪 被 害 者	0	0	0
	災 害	0	0	0
	認 知 症 関 連	2	2	0
	ギ ャ ン ブ ル (ネットによるもの)	0	0	0

エ 受診援助

	延 べ 件 数
令和5年度	23
令和6年度	20
令和7年度	22

② 精神保健福祉専門相談

こころの悩みや病気について精神科医、臨床心理士による相談を実施しています。

ア 精神科医による相談

	開催回数	延べ件数
令和5年度	1	1
令和6年度	3	3
令和7年度	2	3

イ 臨床心理士による相談

	開催回数	延べ件数
令和5年度	21	42
令和6年度	16	24
令和7年度	20	40

(2) 精神障害者訪問支援強化事業（アウトリーチ事業）

精神障害者及び精神障害の疑いのあるかたが地域で安定した生活を送ることができるよう、多職種による電話、訪問等の必要な支援を行っています。

	利 用 者 数	訪 延 べ 件 問 数	電 延 べ 件 話 数	面 延 べ 件 接 数
令和5年度	60	653	190	24
令和6年度	51	631	144	3
令和7年度	49	520	126	2

- (3) 若年者早期相談・支援事業(こころサポートステーションSODAかわぐち)
 若者のメンタルヘルスに関するお悩みなど、さまざまな困りごとについての相談支援を行っています。

	利用者数	支援延べ件数	内訳				
			来所	電話	オンライン	同行支援	メール・SNS
令和5年度	266	2,022	1,516	250	51	6	199
令和6年度	302	1,911	1,428	220	94	17	152
令和7年度	375	2,803	1,910	338	183	13	359

(4) 措置入院者退院後支援事業

措置入院者の退院後の支援体制について、本人や家族、支援機関等と話し合った内容を基に計画書を作成し、支援を行っています。

	作成件数
令和5年度	6
令和6年度	6
令和7年度	23

(5) 精神科医療等に関する事務

① 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請通報件数

(単位：件)

	一般人 (22条)	警察官 の通報 (23条)	警察官の 通報内訳		精神科病院 管理者の届出 (26条の2)	医療観察法指定 通院医療機関の 管理者等 (26条の3)
			川 口 警 察 署	武 南 警 察 署		
令和5年度	0	95	63	32	0	0
令和6年度	0	104	67	37	0	0
令和7年度	0	95	64	31	0	0

② 入退院届等の届出

川口市内の精神科病院から提出された書類の内容を確認し、埼玉県に進達しています。

(単位：件)

	医療保護入院者				措置入院者	
	入 院 届	退 院 届	報定期 告 病 書状	更 新 届	報定期 告 病 書状	消症 退 届状
令和5年度	650	677	103		0	8
令和6年度	740	706		389	0	15
令和7年度	709	716		640	0	20

※令和6年4月精神保健福祉法改正に伴い、定期病状報告書廃止、更新届追加。

③ 精神保健指定医の申請等

精神保健指定医の指定に係る申請等を受付し、内容を確認後、埼玉県に進達しています。

(単位：件)

	新規	更新	変更	返納
令和5年度	1	3	4	0
令和6年度	0	3	0	0
令和7年度	1	4	1	0

(6) 家族支援事業

① ひきこもり家族のつどい

ひきこもりのかたの家族を対象に、対処能力の向上を図ることを目的として、正しい知識や同じ悩みを持つかたのつどいの場を提供しています。

	実施回数	参加人数
令和5年度	12	111
令和6年度	12	131
令和7年度	12	146

② 家族教室

精神障害者等の家族に対し、健康を向上させることを目的として、病気や障害についての正しい知識や対応の仕方を習得する場を提供しています。

(単位：人)

	統合失調症 3日間コース	アルコール依存症 3日間コース
令和5年度	51	19
令和6年度	50	33
令和7年度	38	14

(7) 普及啓発事業

① こころの健康講座

市民に、精神疾患に関する正しい知識の普及、啓発を行うことを目的として、こころの健康に関する講座をオンデマンド配信しています。

配 信 日		内 容	視聴回数 (R8/3/31現在)
令和5年度	令和5年 9月1日	第58回「こころの健康ってなんだろう【若者Ver.】」 ～SODAかわぐちに話してみませんか？～ 講師：内野 敬 氏 (東邦大学医学部 社会実装精神医学講座 精神科医)	1,166回
	令和5年 12月28日	第59回「大人の発達障害 理解と対応」 ～生活のしづらさを感じていませんか？～ 講師：後藤 智行 氏 (柏駅前なかやまメンタルクリニック 精神保健福祉士)	2,354回
令和6年度	令和6年 8月15日	第60回「ゲートキーパー研修」 【基礎編】～ゲートキーパーとは何ですか？～ 【応用編】～ゲートキーパーになりませんか？～ 講師：緒方 広海 氏 (オガタ心理臨床サービス 公認心理師・臨床心理士)	6,455回 基礎：3,859回 応用：2,596回
	令和6年 12月26日	第61回「気分障害について」 ～ うつ病と双極性障害について ～ 講師：久保 英之 先生 (川口市立医療センター 精神科医)	1,416回
令和7年度	令和7年 8月13日	第62回 ストレスをためないお酒の飲み方について ～ 上手なお酒との付き合い方 ～ 講師：市川 烈 先生 (白峰クリニック 事務長 白峰けやき相談室 室長 精神保健福祉士)	401回

② こころサポーター養成講座

メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識を持ち、地域や職域でメンタルヘルスの問題を抱える人や家族に対して、できる範囲で手助けが行えるように、こころサポーター養成講座を実施しています。

	実施回数	参加人数
令和5年度	2	59
令和6年度	2	80
令和7年度	2	139

③ ゲートキーパー研修

一般市民向けと関係機関向けに「ゲートキーパー研修」を実施しています。

	ゲートキーパー研修		(内訳)			
			一般市民		関係機関	
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数
令和5年度	4	290	1	36	3	254
令和6年度	6	3,098	3	135	3	2,963
令和7年度	6	403	2	54	4	349

※令和6年度は、市職員を対象に実施

④ メンタルヘルスチェックシステム事業

市民のメンタルヘルスへの早期対応とその向上を目的として、スマートフォンやパソコンで現在のこころの健康状態を確認し、その健康状態に応じた相談窓口を案内することができるシステム（アプリケーション）を提供しています。

	アクセス回数
令和5年度	41,679
令和6年度	41,633
令和7年度	41,402

⑤ 普及啓発事業

市民が、自殺予防や自殺対策等に対する関心と理解を深め、早期に適切な相談窓口につながることを目的として、普及啓発を実施しています。

自殺対策実施内容

	実施内容	
自殺予防週間 9月10日～16日	市役所第一本庁舎、なかよし橋歩道橋、川口駅東口ペデストリアンデッキ上に横断幕や懸垂幕を設置	
	市役所第一本庁舎1階多目的スペースに、メンタルヘルスに関するパネルを展示。また、ゲートキーパーに関するパンフレットやメンタルヘルスに関するパンフレット、自殺対策普及啓発グッズ（ティッシュ）を配架。アリオ川口にチラシを配架。	
自殺対策 強化月間 3月	市役所第一本庁舎、市役所第二本庁舎、なかよし橋歩道橋、川口駅東口ペデストリアンデッキ上に横断幕や懸垂幕を設置。 市役所第二本庁舎1階多目的スペース、中央図書館内特別展示コーナーに、ゲートキーパーに関するパンフレットやメンタルヘルスに関するパンフレット、自殺対策普及啓発グッズ（ティッシュ）を配架。 アリオ川口にチラシを配架。 広報かわぐち健康ガイド及び川口商工会議所会員情報誌「MOVE（むうぶ）」に自殺対策に関する記事を掲載。 市職員向けに啓発用缶バッジの着装依頼。	
	駅前キャンペーン	3月18日の17時から18時に実施し、啓発用ウェットティッシュ3,900個、ティッシュ568個の計4,468個を配布した。
通年	川口駅東口ロータリー内の広告塔に懸垂幕を設置。	
	相談窓口を記載した卓上カード型チラシを庁内各課に設置。	

⑥ 自殺未遂者支援

医療機関から連絡のあった自殺未遂者の支援を実施しています。なお、協力医療機関は、川口市立医療センター、埼玉協同病院です。

（８）関係機関向け研修会

精神保健福祉に関する知識や支援技術の向上を図ることを目的として、研修会や事例検討会を実施しています。

	実施回数	参加人数
令和5年度	3	152
令和6年度	1	10
令和7年度	1	11

※令和5年度は、2回のうち1回は学校保健課と合同開催で実施

※令和7年度は、上記記載以外にも、7月に岸川中学校で1・2年生向けに「こころの健康・ストレスについて考えてみよう」をテーマにして、また、3月には鳩ヶ谷高等学校1・2年生向けに「自分自身のメンタルヘルスについて考えてみよう」をテーマにした講義を各1回ずつ実施しました。

（９）自助グループ支援

- ① 川口市精神障害者の会 「よつば」
地域で活動している当事者のグループ。
地域の精神保健福祉の推進のため、世話人として出席しています。
- ② 川口市精神障害者家族会 「わかば会」
地域で活動している精神障害者家族のグループ。
定例会へ出席し、勉強会の講師や相談に対して助言する等協力しています。

